

7. 人口動態[自然動態及び社会動態] (平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)

○ 奈良県の人口増減数	8,693人減少	(611人増加)
○ 自然動態：自然増減数	5,280人減少	(15人減少)
┌ 出生児数	9,071人	(54人)
└ 死亡者数	14,351人	(69人)
○ 社会動態：社会増減数	3,413人減少	(626人増加)
┌ 転入者数	27,712人	(2,811人)
└ 転出者数	31,125人	(2,185人)

※かっこ内は外国人（内数）の数値

○ 月別の人口動態

- ・ 自然動態 全ての月で、出生数が死亡数を下回っている。
- ・ 社会動態 H29年4月を除き、転入者が転出者を下回っている。

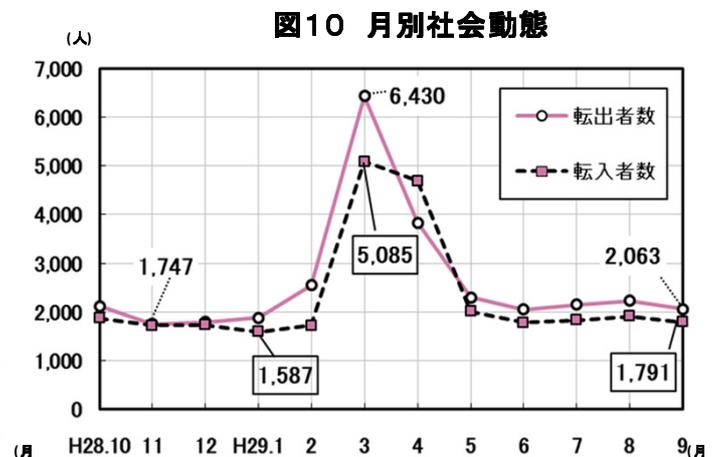
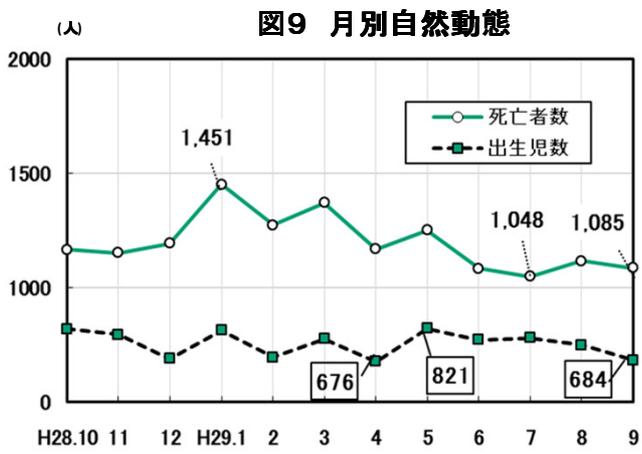
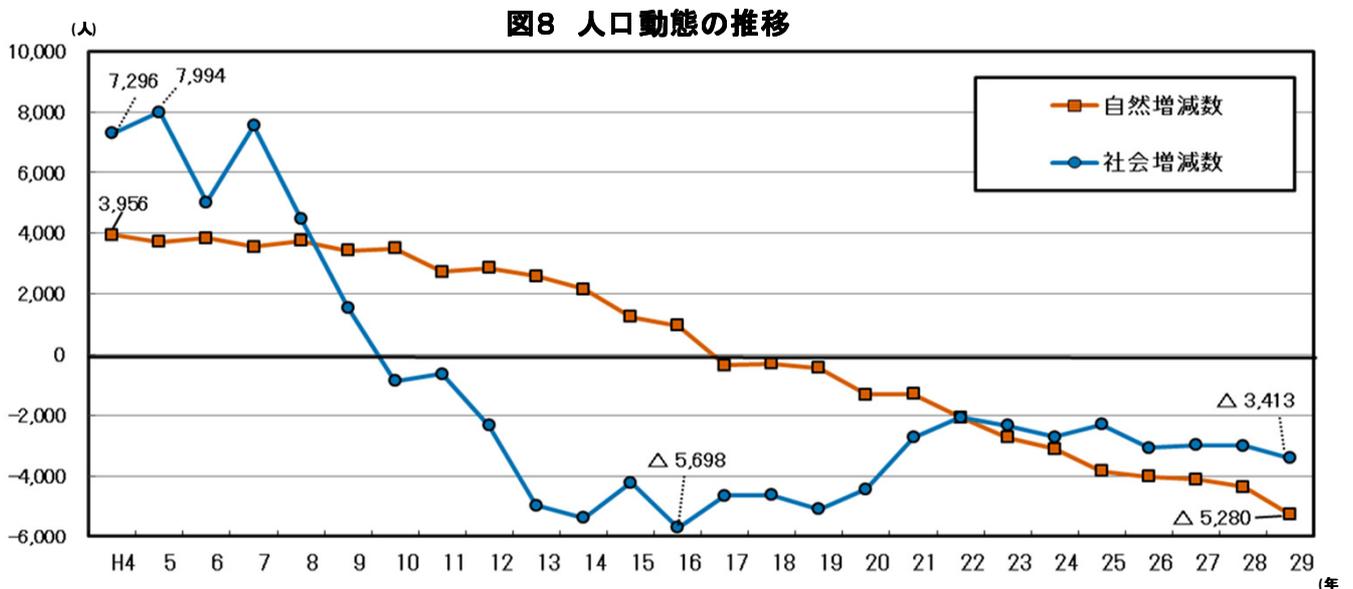


表2 年別人口動態

(単位:人)

年 月	増減数	自然動態 ※1			社会動態 ※1			外国人 登録者数増減
		出生児数	死亡者数	自然増減数	転入者数	転出者数	社会増減数	
平成3年10月～平成4年9月	11,834	13,308	9,352	3,956	45,323	38,027	7,296	582
平成4年10月～平成5年9月	11,982	13,372	9,651	3,721	45,672	37,678	7,994	267
平成5年10月～平成6年9月	8,938	13,487	9,654	3,833	43,620	38,590	5,030	75
平成6年10月～平成7年9月	11,326	13,557	9,996	3,561	46,816	39,270	7,546	219
平成7年10月～平成8年9月	8,390	13,489	9,747	3,742	43,993	39,513	4,480	168
平成8年10月～平成9年9月	5,088	13,573	10,141	3,432	42,414	40,867	1,547	109
平成9年10月～平成10年9月	2,794	13,637	10,136	3,501	38,838	39,714	△ 876	169
平成10年10月～平成11年9月	2,004	13,351	10,626	2,725	37,856	38,486	△ 630	△ 91
平成11年10月～平成12年9月	475	13,225	10,373	2,852	36,692	39,029	△ 2,337	△ 40
平成12年10月～平成13年9月	△ 1,875	12,928	10,338	2,590	34,573	39,542	△ 4,969	504
平成13年10月～平成14年9月	△ 3,309	12,673	10,524	2,149	33,289	38,669	△ 5,380	△ 78
平成14年10月～平成15年9月	△ 3,035	12,259	11,007	1,252	32,464	36,676	△ 4,212	△ 75
平成15年10月～平成16年9月	△ 4,607	11,866	10,906	960	31,294	36,992	△ 5,698	131
平成16年10月～平成17年9月	△ 4,740	11,384	11,743	△ 359	30,510	35,153	△ 4,643	262
平成17年10月～平成18年9月	△ 4,987	11,404	11,692	△ 288	29,807	34,434	△ 4,627	△ 72
平成18年10月～平成19年9月	△ 5,498	11,404	11,839	△ 435	29,646	34,737	△ 5,091	28
平成19年10月～平成20年9月	△ 5,751	11,097	12,406	△ 1,309	28,914	33,354	△ 4,440	△ 2
平成20年10月～平成21年9月	△ 4,123	10,840	12,143	△ 1,303	29,059	31,784	△ 2,725	△ 95
平成21年10月～平成22年9月	△ 4,173	10,743	12,821	△ 2,078	28,041	30,105	△ 2,064	△ 31
平成22年10月～平成23年9月	△ 5,041	10,514	13,251	△ 2,737	27,713	30,043	△ 2,330	26
平成23年10月～平成24年9月	△ 5,997	10,468	13,571	△ 3,103	27,422	30,144	△ 2,722	△ 172
平成24年10月～平成25年9月	△ 6,141	10,321	14,160	△ 3,839	29,367	31,669	△ 2,302	
平成25年10月～平成26年9月	△ 7,083	9,812	13,830	△ 4,018	28,513	31,578	△ 3,065	
平成26年10月～平成27年9月	△ 7,104	9,984	14,098	△ 4,114	28,520	31,510	△ 2,990	
平成27年10月～平成28年9月	△ 7,366	9,577	13,946	△ 4,369	27,954	30,951	△ 2,997	
平成28年10月～平成29年9月	△ 8,693	9,071	14,351	△ 5,280	27,712	31,125	△ 3,413	

※1:平成24年6月分までは日本人のみ、平成24年7月からは外国人を含む。

表3 月別人口動態(平成28年10月～平成29年9月)

(単位:人)

年 月	増減数	自然動態			社会動態		
		出生児数	死亡者数	自然増減数	転入者数	転出者数	社会増減数
平成28年 10月中	△ 588 (173)	820 (8)	1,166 (3)	△ 346 (5)	1,872 (290)	2,114 (122)	△ 242 (168)
11月中	△ 385 (45)	795 (5)	1,151 (5)	△ 356 (0)	1,718 (216)	1,747 (171)	△ 29 (45)
12月中	△ 564 (6)	689 (3)	1,192 (9)	△ 503 (△ 6)	1,726 (177)	1,787 (165)	△ 61 (12)
平成29年 1月中	△ 929 (13)	814 (12)	1,451 (6)	△ 637 (6)	1,587 (160)	1,879 (153)	△ 292 (7)
2月中	△ 1,403 (△ 40)	696 (3)	1,273 (4)	△ 577 (△ 1)	1,720 (161)	2,546 (200)	△ 826 (△ 39)
3月中	△ 1,938 (69)	776 (4)	1,369 (7)	△ 593 (△ 3)	5,085 (391)	6,430 (319)	△ 1,345 (72)
4月中	368 (187)	676 (3)	1,167 (10)	△ 491 (△ 7)	4,689 (406)	3,830 (212)	859 (194)
5月中	△ 714 (27)	821 (2)	1,250 (4)	△ 429 (△ 2)	2,010 (170)	2,295 (141)	△ 285 (29)
6月中	△ 586 (△ 1)	771 (2)	1,083 (7)	△ 312 (△ 5)	1,777 (178)	2,051 (174)	△ 274 (4)
7月中	△ 587 (82)	780 (4)	1,048 (5)	△ 268 (△ 1)	1,831 (221)	2,150 (138)	△ 319 (83)
8月中	△ 694 (△ 35)	749 (4)	1,116 (5)	△ 367 (△ 1)	1,906 (197)	2,233 (231)	△ 327 (△ 34)
9月中	△ 673 (85)	684 (4)	1,085 (4)	△ 401 (0)	1,791 (244)	2,063 (159)	△ 272 (85)
計	△ 8,693 (611)	9,071 (54)	14,351 (69)	△ 5,280 (△ 15)	27,712 (2,811)	31,125 (2,185)	△ 3,413 (626)

※ かつこ内は外国人(内数)の数値である。

(1) 自然動態 [市町村別] (平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)

○ 出生数が死亡数を上回っている市町村 (2市町)

自然増減数(率) 香芝市 99人 (0.13%)、王寺町 59人 (0.25%)

○ 出生数が死亡数を下回っている市町村 (37市町村)

自然増減数が少ない上位3市町村 奈良市 1,317人、大和郡山市 385人、宇陀市337人
 自然増減率が低い上位3市町村 下北山村 Δ 2.56%、御杖村 Δ 2.47%、川上村 Δ 2.29%

図11 市町村別自然増減数 (H28.10.1~H29.9.30)

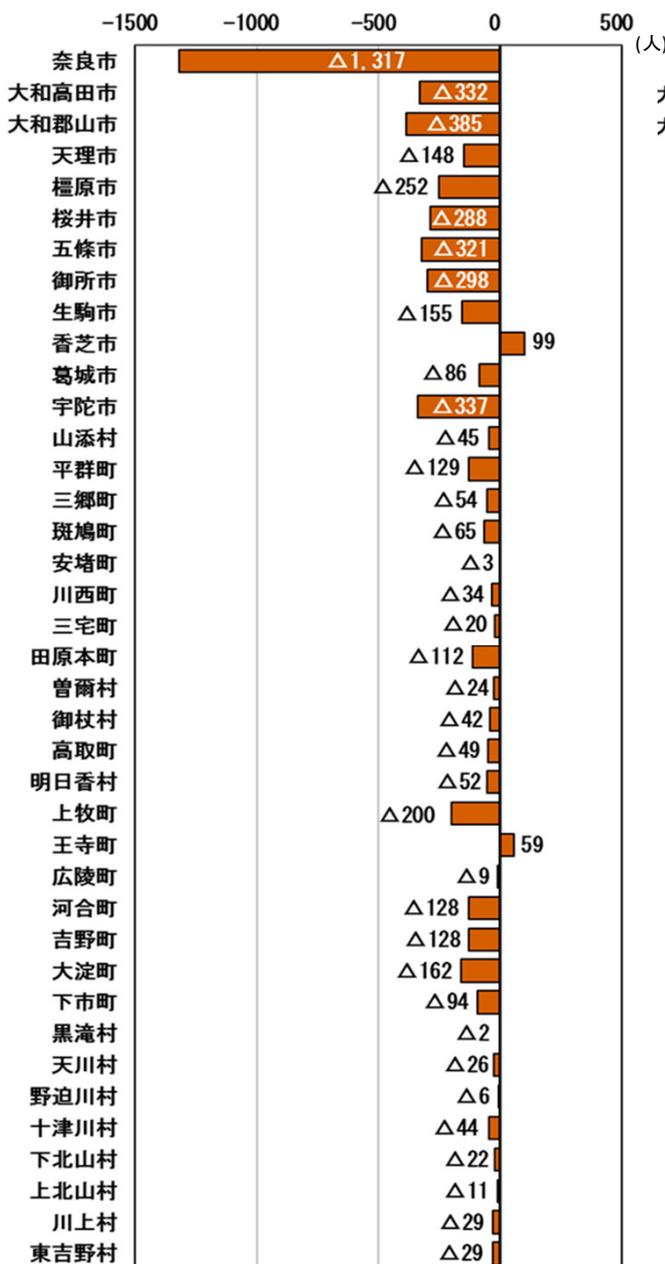
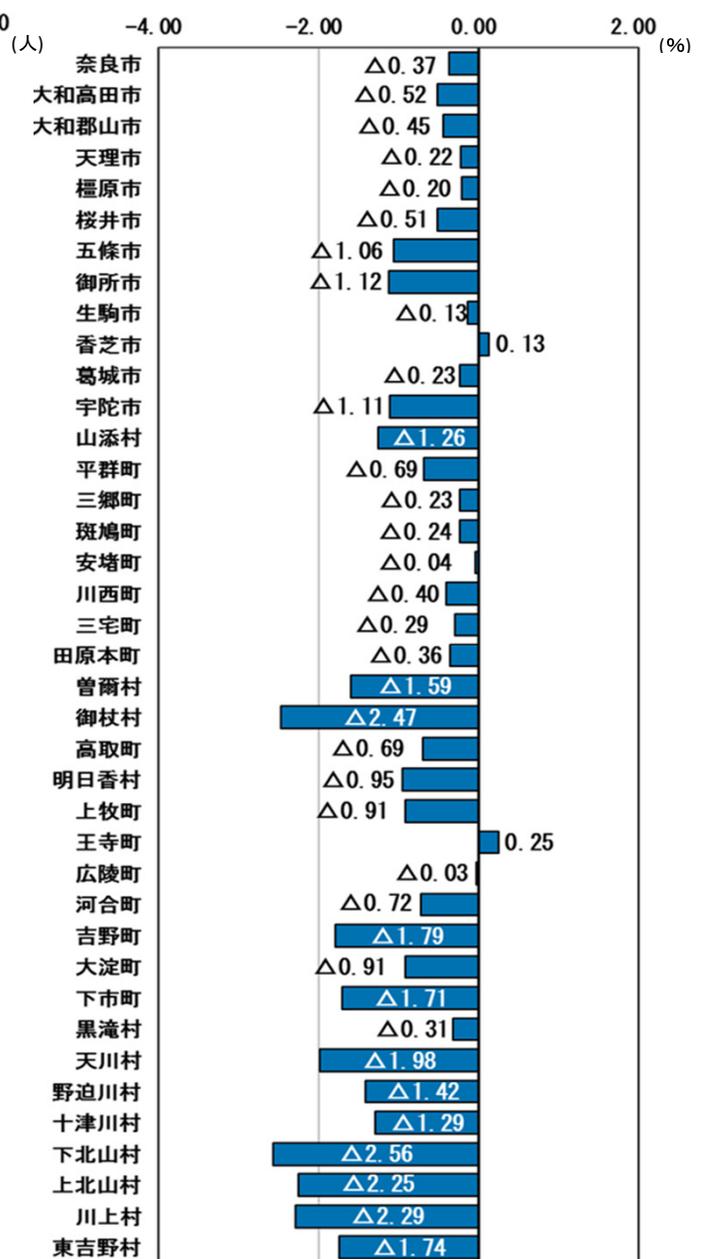


図12 市町村別自然増減率 (H28.10.1~H29.9.30)



(2) 社会動態 [県外移動者] (平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)

- 都道府県別転入者数
転入者が多い上位3都道府県 大阪府 9,041人、京都府 2,206人、兵庫県 1,733人
- 都道府県別転出者数
転出者が多い上位3都道府県 大阪府 9,688人、京都府 3,297人、東京都 2,414人
- 都道府県別社会増減数(転入者数－転出者数)
転出超過数が多い上位3都道府県 京都府△1,091人、東京都△993人、大阪府△647人
- ブロック別転入・転出状況
転入・転出とも、近畿ブロックが最多

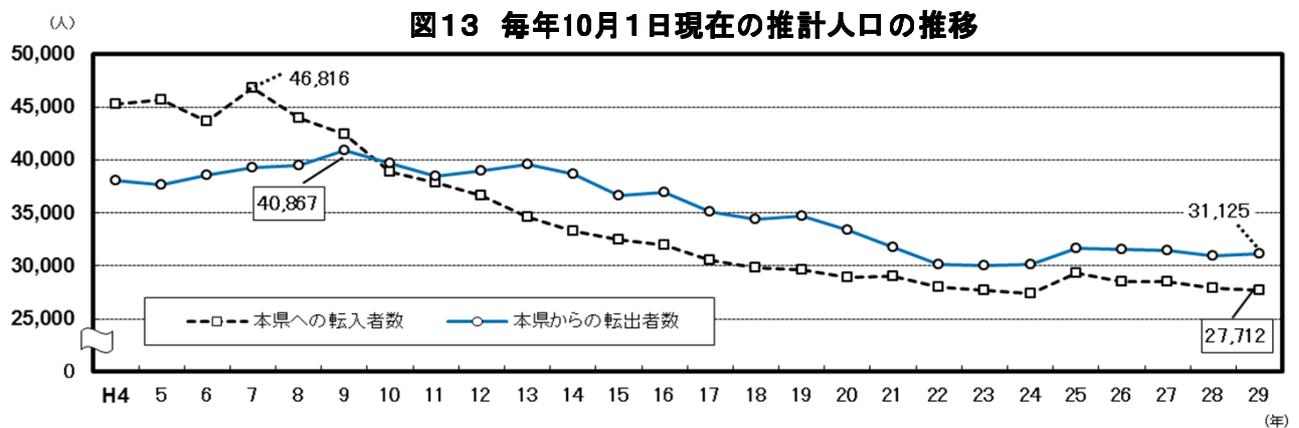
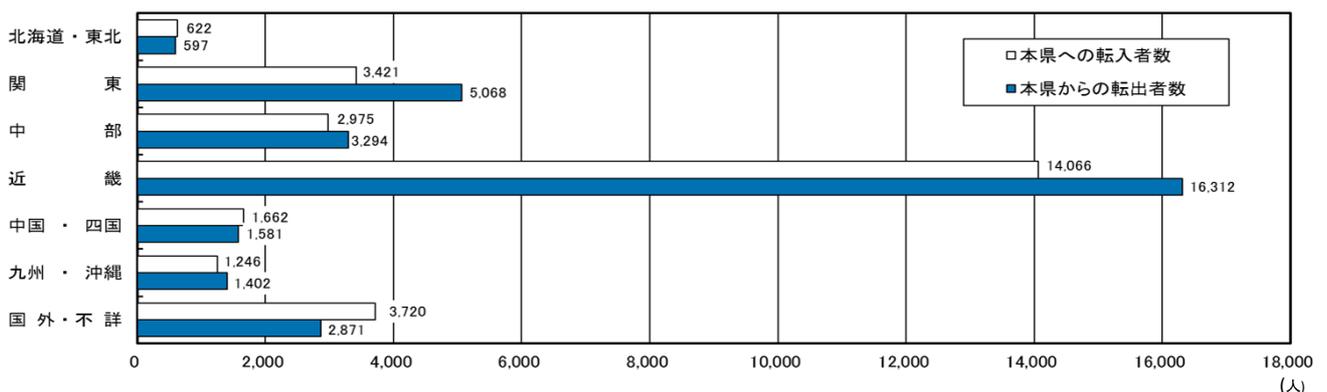


表4 県外移動者数(上位10都道府県)(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

	本県への転入者数			本県からの転出者数			転出超過数		
	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)	構成比(%)	都道府県名	人数(人)	構成比(%)
1	大阪府	9,041	32.62	大阪府	9,688	31.13	京都府	△ 1,091	31.97
2	京都府	2,206	7.96	京都府	3,297	10.59	東京都	△ 993	29.09
3	兵庫県	1,733	6.25	東京都	2,414	7.76	大阪府	△ 647	18.96
4	東京都	1,421	5.13	兵庫県	2,045	6.57	兵庫県	△ 312	9.14
5	三重県	947	3.42	愛知県	1,191	3.83	愛知県	△ 252	7.38
6	愛知県	939	3.39	神奈川県	928	2.98	千葉県	△ 222	6.50
7	神奈川県	768	2.77	三重県	904	2.90	埼玉県	△ 165	4.83
8	和歌山県	594	2.14	千葉県	758	2.44	神奈川県	△ 160	4.69
9	千葉県	536	1.93	和歌山県	666	2.14	滋賀県	△ 124	3.63
10	滋賀県	492	1.78	滋賀県	616	1.98	沖縄県	△ 85	2.49

図14 県外移動者ブロック別状況(平成28年10月1日～平成29年9月30日)



(3) 社会動態【市町村別】 (平成28年10月1日から平成29年9月30日まで)

○ 転入超過の市町村（7市町）

転入超過数の多い上位3市町村 葛城市 159人、王寺町 105人、香芝市 96人

○ 転出超過の市町村（32市町村）

転出超過数の多い上位3市町村 大和高田市△577人、奈良市△477人、橿原市△397人

※ 上記転入・転出超過数は県内移動と県外移動を合わせた合計である。

図15 市町村別転入・転出超過数 (H28.10.1～H29.9.30)

